

## 2003 年度 委員会活動成果報告

( 2004 年 3 月 31 日作成 )

委員会名	鉄筋工事研究小委員会	主 査 名：大野義照
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会(鉄筋コンクリート工事運営委員会)	委員長名：嵩 英雄
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説の改定 建築工事標準仕様書 JASS5 鉄筋コンクリート工事の鉄筋工事に関する箇所の検討	
委員構成 (委員名(所属))	大野義照(大阪大学),大久保孝昭(建築研究所),秋重博之(都市基盤整備公団) 今井弘(筑波大学),大池武(大林組),大越俊男(日本設計),小野里憲一(工学院大学) 黒瀬行信(清水建設),武田一久,津田三知昭(日建ハウジング) 浜辺秋彦(早川鉄鋼販売),林博之(日建設計),原健二(鹿島建設),真喜志卓, 三宅薫(共英産業),安岡千尋(竹中工務店)	
設置 WG (WG 名:目的)	なし	
2003 年度予算	200,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	2003 年 4 月 14 日 14 名、6 月 23 日 14 名、7 月 3 日 10 名、9 月 3 日 12 名、 9 月 30 日 12 名、2004 年 1 月 26 日 9 名、3 月 23 日 11 名
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)  鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説の改定版を刊行し、2003 年 11 月 7 日の 東京会場を皮切りに名古屋、仙台、大阪、福岡、高松の全国 6 会場で講習会を行 い、計 732 名の参加を得た。 改定内容：1999 年に改定された「鉄筋コンクリート構造計算規準」において全 面的に改定された「付着・定着」の規定に準拠して鉄筋の「定着長さ、継手長さ」 を改める大改訂を行った。「2003 年版建築工事標準仕様書 JASS5 鉄筋コンクリ ート工事」など関連する基規準との整合を図るとともに新しい技術も採用してい る。
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係)  鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説の改定版を刊行という当初の計画を達成 できた。
その他評価すべき 事項	全国 6 会場で講習会を行った。